

資料1

# 今後の 住民記録・印鑑登録・戸籍附票システム 標準仕様書の修正点（案）

令和5年12月18日

# 目次

---

1. 全国意見照会における受領意見数概要
2. 全国意見照会を踏まえた主な見直し及び論点
3. その他意見等を踏まえた修正点
4. 本改定内容の適合基準日
5. 標準仕様書改定スケジュール
6. 継続検討事項

# 1. 全国意見照会における受領意見数概要

- 各仕様書において、受領意見数及び内訳を下記に示します。

全国照会意見内訳

	意見数	仕様書修正	軽微な修正	対応なし	重複等
住民記録システム	128	6	7	80	35
印鑑登録システム	13	0	0	5	8
戸籍附票システム	8	0	0	8	0

## 2. 全国意見照会を踏まえた主な見直し及び論点

凡例  
 青字下線：追加  
 赤字取消線：削除  
 黄色：前回検討会から修正した箇所

- 住民記録システム等標準仕様書における主な修正点について下記に示します。

**全国意見照会を  
踏まえた修正はなし**

### 住民記録システム等標準仕様書修正内容

#	修正ポイント	住民記録システム等標準仕様書修正内容
1	<p><b>「日本人氏名の振り仮名」の記載事項への追加及び名称変更の実施</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>振り仮名法制化に伴い、仕様書における日本人氏名の振り仮名を示す記載について「振り仮名」と表記し、氏名のフリガナに変えて、氏名の振り仮名を管理する。</li> <li>住民票の記載事項として<b>住民票に記載された振り仮名を判別するフラグを管理する。</b></li> </ul>	<div style="text-align: right; margin-bottom: 10px;"> <span style="background-color: #6AA84F; color: white; padding: 2px 5px;">住民記録</span> <span style="background-color: #4F81BD; color: white; padding: 2px 5px;">戸籍附票</span> </div> <p><b>1.1.1 日本人住民データの管理</b>  <b>【実装必須機能】</b>                  日本人住民について、以下の項目を管理（※）すること。                  ※「管理」とは、データの設定・保持・修正ができることをいう。</p> <p>【住民票記載事項に当たる項目（法第7条各号関係）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>氏名</li> <li><u>氏名の振り仮名（1.1.18参照）</u> （後略）</li> </ul> <p>【住民票のその他の項目】 （前略）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><del>氏名のフリガナ（1.1.18参照）</del></li> <li>氏名の<u>振り仮名フリガナ公証確認</u>フラグ（1.1.18参照） （後略）</li> </ul> <p><b>【考え方・理由】</b> （前略）</p> <p>戸籍の表示（筆頭者）の<u>振り仮名フリガナ</u>については、ベング意見照会の中で現在も管理していないため不要との意見が多かったことから、管理する項目としていない。</p> <p><u>本仕様書において「振り仮名」は、日本人氏名における振り仮名を指す（旧氏並びに外国人氏名及び通称の場合は「フリガナ」とする。）。</u></p>

※上記は仕様書の一部を抜粋したものであり、その他箇所においても同様に名称変更等を実施。  
 ※戸籍附票システム標準仕様書についても、同様の考え方で修正。  
 ※今後、旧氏の振り仮名が住民票等の記載事項となった際、旧氏について必要な修正を行う予定である。

## 2. 全国意見照会を踏まえた主な見直し及び論点

凡例  
 青字下線：追加  
 赤字取消線：削除  
 黄色：前回検討会から修正した箇所

- 住民記録システム等標準仕様書における主な修正点について下記に示します。

**全国意見照会を  
踏まえた修正はなし**

### 住民記録システム等標準仕様書修正内容

#	修正ポイント	住民記録システム等標準仕様書修正内容
2	<p><b>日本人氏名の振り仮名公証フラグを管理する旨や考え方の記載を追加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本人氏名の振り仮名が法第7条の記載事項として住民票に記載されているかどうかを区別するため、<b>日本人氏名の振り仮名公証フラグを管理する</b>。氏又は名のいずれかの振り仮名のみ記載される期間があるため、<b>氏又は名それぞれ記載されているか区別できる必要がある</b>。</li> <li>届出期間に、<b>戸籍において氏又は名の一方の振り仮名が記載された場合、当該氏又は名について便宜上保持していた振り仮名を更新し、フラグを立てる</b>。記載されていない氏又は名については引き続き保持する。</li> <li><b>日本人氏名の振り仮名について拗音及び促音の区別できることとする</b>。</li> </ul>	<p><b>1.1.18 振り仮名・フリガナ</b></p> <p><b>【実装必須機能】</b>  <u>日本人氏名の振り仮名及び日本人氏名の振り仮名公証フラグ</u>（当該振り仮名が法第7条の記載事項として住民票に記載されているかどうかを示すフラグ）を管理すること。  <del>氏名、旧氏並びに外国人氏名及び通称</del><u>については、</u>のフリガナ及びフリガナ確認フラグ（本人への確認の有無を示すフラグ）を管理すること。        （中略）  <u>日本人氏名の振り仮名については拗音及び促音が区別できること。</u></p> <p><b>【考え方・理由】</b>  <u>日本人氏名の振り仮名がフリガナについては、戸籍における法令上の記載事項とされ、法第7条各号における住民票の記載事項とされたことから、本仕様書において「振り仮名」は日本人氏名の振り仮名を指す（旧氏並びに外国人氏名及び通称の場合は「フリガナ」とする。）。して規定されておらず、法令上、住民票の写し等において公証する事項とされていない。</u>  <u>なお、日本人氏名の振り仮名は、戸籍に氏名の振り仮名の記載がされることで住民票にも記載されることとなるが、令和5年改正戸籍法の施行日から起算して1年以内に限り、戸籍の筆頭に記載されている者は氏の振り仮名を、戸籍に記載されている者は名の振り仮名の届出をすることができることとされていることから日本人の氏又は名のそれぞれの振り仮名が公証され、法第7条の記載事項として住民票に記載されていることを管理する「日本人氏名の振り仮名公証フラグ」が必要となる。当該フラグが立っていない日本人氏名の振り仮名については、戸籍に記載され、法第7条の記載事項として記載された振り仮名ではなく、住民記録システムで事実上保持している振り仮名となる。また、氏のみ又は名のみ振り仮名が戸籍に記載された場合において、記載された氏又は名の振り仮名のみを上書きして当該振り仮名に上記フラグを立て、連携されていない氏又は名の振り仮名については従前の振り仮名データを維持することに留意すること。除票においては、氏名の振り仮名が記載されている者と記載されない者が混在し続けるため、令和5年改正戸籍法の施行日から1年経過した後も「日本人氏名の振り仮名公証フラグ」による管理が必要である。</u>        （後略）</p>

※戸籍附票システム標準仕様書についても、同様の考え方で修正。  
 ※今後、旧氏の振り仮名が住民票等の記載事項となった際、旧氏について必要な修正を行う予定である。

## 2. 全国意見照会を踏まえた主な見直し及び論点

凡例  
 青字下線：追加  
 赤字取消線：削除  
 黄色：前回検討会から修正した箇所

- 住民記録システム等標準仕様書における主な修正点について下記に示します。  
 住民記録システム標準仕様書修正内容

**全国意見照会を  
踏まえた修正はなし**

#	修正ポイント	住民記録システム等標準仕様書修正内容								
3	<p><b>住民票の写し等における日本人氏名の振り仮名の取扱いに関する記載を追加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>住民票の写し等において、法第7条の記載事項として<b>住民票に記載された日本人氏名の振り仮名のみ、氏名の振り仮名欄にカタカナで記載する</b>旨を記載する。</li> <li>日本人の氏又は名のいずれかの振り仮名が法第7条に基づき住民票に記載されている場合、<b>当該振り仮名のみを氏名の振り仮名欄に表示し</b>、記載されていない振り仮名は【○空欄】と出力する。</li> <li>【○空欄】と出力する場合は、戸籍の届出がされていない氏又は名の振り仮名については空欄として表示される旨の注釈を記載する。</li> <li>日本人氏名の<b>振り仮名をともに記載しない場合は、項目名及び項目内容を*と表示する。</b></li> </ul>	<div style="text-align: right; margin-bottom: 10px;"> <span style="background-color: #27ae60; color: white; padding: 2px 5px;">住民記録</span> <span style="background-color: #2980b9; color: white; padding: 2px 5px;">戸籍附票</span> </div> <p><b>5.3 振り仮名・フリガナ</b>  <b>【実装必須機能】</b></p> <p><u>住民票の写し（世帯連記式を含む。）</u>、<u>住民票の除票の写し</u>、<u>住民票記載事項証明書</u>、<u>住民票除票記載事項証明書</u>、<u>転出証明書</u>、<u>転出証明書に準ずる証明書</u>、<u>住民基本台帳の一部の写し（閲覧用）</u>及び<u>職権記載等通知書</u>において、それぞれの氏名の項目の上の振り仮名欄に、法第7条に基づき住民票に記載された日本人氏名の振り仮名をカタカナで記載する。</p> <p>なお、日本人の氏又は名のみ振り仮名を記載する場合並びに氏及び名の振り仮名のいずれも記載しない場合は、以下のように記載すること。</p> <p><u>（記載例）</u></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;"><u>（氏の振り仮名のみ記載する場合）</u></td> <td style="width: 50%; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;"><u>（名の振り仮名のみ記載する場合）</u></td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">氏名の振り仮名      ジュウミン【名空欄】</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">氏名の振り仮名      【氏空欄】タロウ</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;"><u>（氏及び名の振り仮名のいずれも記載しない場合）</u></td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">* * *</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">* * * * *</td> </tr> </table> <p>（後略）</p> <p><b>【考え方・理由】</b></p> <p><u>日本人氏名の振り仮名フリガナ</u>については、<u>戸籍において氏名の振り仮名が法令上の記載事項とされ</u>、法第7条各号における住民票の記載事項として規定されておらず、<del>法令上、住民票の写し等において公証する事項とされていない。</del>することとされたことから、住民票の写し等に氏名の振り仮名の項目を設けて記載する。（中略）</p> <p><u>住民票の写し等において、氏又は名のみが記載される場合は、氏名の振り仮名欄に記載されていない氏又は名の振り仮名については【氏空欄】、【名空欄】と表記することとする。</u>氏及び名ともに記載されていない日本人氏名の振り仮名については、<u>項目名及び項目内容を*と表示とする。</u></p>	<u>（氏の振り仮名のみ記載する場合）</u>	<u>（名の振り仮名のみ記載する場合）</u>	氏名の振り仮名      ジュウミン【名空欄】	氏名の振り仮名      【氏空欄】タロウ	<u>（氏及び名の振り仮名のいずれも記載しない場合）</u>		* * *	* * * * *
<u>（氏の振り仮名のみ記載する場合）</u>	<u>（名の振り仮名のみ記載する場合）</u>									
氏名の振り仮名      ジュウミン【名空欄】	氏名の振り仮名      【氏空欄】タロウ									
<u>（氏及び名の振り仮名のいずれも記載しない場合）</u>										
* * *	* * * * *									

※戸籍附票システム標準仕様書については、項目名を【】で記載すると規定していることから、空欄の場合は、【】ではなく（）とする。また、氏及び名の振り仮名のいずれも記載しない場合には上詰めとする（20.0.2 参照）。

※今後、旧氏の振り仮名が住民票等の記載事項となった際、旧氏について必要な修正を行う予定である。

※上記の空欄の記載方法については、20.0.2でも同様に示し、併せて氏名についても同様の取扱いとして修正をしている。

## 2. 全国意見照会を踏まえた主な見直し及び論点

凡例

青字下線：追加

赤字取消線：削除

黄色：前回検討会から修正した箇所

- 住民記録システム標準仕様書における主な修正点について下記に示します。

全国意見照会を  
踏まえた修正あり

### 住民記録システム標準仕様書修正内容

#	修正ポイント	住民記録システム標準仕様書修正内容
4	<p>公証済みの氏名の振り仮名が連携された際における、氏名の振り仮名公証フラグの設定の留意事項を追記</p> <ul style="list-style-type: none"><li>意見照会を踏まえ、転出証明書等を基に、日本人氏名の振り仮名を入力処理した場合は、公証済みの振り仮名か否かが判別できるよう、適切に日本人氏名の振り仮名公証フラグを設定する必要があるため、【考え方・理由】に留意事項を追記する。</li></ul>	<p style="text-align: right;">住民記録</p> <p><b>4.1.1.1 転入者情報入力</b> <b>【実装必須機能】</b> 日本人又は外国人が転入したときは、「住所を定めた年月日」を除き、1.1.1（日本人住民データの管理）又は1.1.2（外国人住民データの管理）に規定する項目が入力できること。 （後略） <b>【考え方・理由】</b> （前略） なお、転出証明書等を基に日本人氏名の振り仮名を入力処理した場合は、適切に日本人氏名の振り仮名公証フラグを設定するよう留意する必要がある。</p>

## 2. 全国意見照会を踏まえた主な見直し及び論点

凡例  
 青字下線：追加  
 赤字取消線：削除  
 黄色：前回検討会から修正した箇所

- 住民記録システム標準仕様書における主な修正点について下記に示します。

**全国意見照会を  
踏まえた修正あり**

### 住民記録システム標準仕様書修正内容

#	修正ポイント	住民記録システム標準仕様書修正内容
5	<p><b>各情報の自動取込機能の実装を踏まえ、公証済みの氏名の振り仮名が連携された際、氏名の振り仮名公証フラグの自動設定機能を追記</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>意見照会において、受信した情報を基に日本人氏名の振り仮名の公証フラグを手動で設定することは、事務負担増加につながる旨の意見があった。</li> <li>転出証明書情報等を通じて公証済みの氏名の振り仮名が連携された際には、自動で氏名の振り仮名公証フラグを設定するよう、要件化する。</li> <li>既に機能要件として規定されている自動取込機能と連動することから、政令市・中核市等の転出証明書情報及び戸籍照合通知は自動取込機能を【実装必須機能】とする。住民票記載事項通知及び一般市区町村における転出証明書情報並びに戸籍照合通知は【標準オプション機能】とする。</li> </ul>	<div style="text-align: right; background-color: #6AA84F; color: white; padding: 2px 5px; font-weight: bold;">住民記録</div> <p><b>4.1.1.3 特例転入（オンラインによる転出届・転入（転居）予約）</b>  <b>【実装必須機能】</b>      （前略）      転出証明書情報、転入予約情報を取り込む際には、職員の手を介することなく自動で、複数件を一括で取り込むことができること。<u>転出証明書情報から法第7条に基づく記載事項として記載する日本人氏名の振り仮名を自動で取り込んだ場合は、振り仮名公証フラグを自動的に設定できること。</u>      なお、当該機能は一般市区町村においては標準オプション機能とする。      （後略）</p> <p><b>【考え方・理由】</b>      （前略）  <u>なお、振り仮名公証フラグの自動設定機能を実装せず、手動で転出証明書情報を基に日本人氏名の振り仮名を入力処理した場合は、適切に公証フラグを設定するよう留意する必要がある。</u></p> <p><b>4.2.0.6 CSから受信した戸籍照合通知の取込</b>  <b>【実装必須機能】</b>      CSから戸籍照合通知（法第19条第2項）を受信した場合、職員の手を介することなく自動で通知を取り込むことができること。その際、通知の内容や自動で処理されない文字化け、オーバーフロー等の対応を職員が確認し、修正できること。<u>戸籍照合通知から法第7条に基づく記載事項として記載する日本人氏名の振り仮名を自動で取り込んだ場合は、振り仮名公証フラグを自動的に設定できること。</u>      （中略）      当該機能は一般市区町村においては標準オプション機能とする。その際、通知内容を手動で入力することができること。  <b>【考え方・理由】</b>      （前略）  <u>なお、振り仮名公証フラグの自動設定機能を実装せず、手動で戸籍照合通知（法第19条第2項）を基に日本人氏名の振り仮名を入力処理を行う場合は、適切に日本人氏名の振り仮名公証フラグを設定するよう留意する必要がある。</u>      （後略）</p>

## 2. 全国意見照会を踏まえた主な見直し及び論点

凡例

青字下線：追加

赤字取消線：削除

黄色：前回検討会から修正した箇所

- 住民記録システム標準仕様書における主な修正点について下記に示します。

全国意見照会を  
踏まえた修正あり

### 住民記録システム標準仕様書修正内容

#	修正ポイント	住民記録システム標準仕様書修正内容
6	(前頁の続き)	<p><b>4.2.0.8 CSから受信した住民票記載事項通知の取込</b> <span style="float: right;">住民記録</span></p> <p><b>【実装必須機能】</b> (中略)</p> <p><b>【標準オプション機能】</b> (前略)</p> <p>CSから住民票記載事項通知（法第9条第2項）を受信した場合、職員の手を介することなく自動で通知を取り込むことができること。その際、通知の内容や自動で処理されない文字化け、オーバーフロー等の対応を職員が確認し、修正できること。<u>住民票記載事項通知から法第7条に基づく記載事項として記載する日本人氏名の振り仮名を自動で取り込んだ場合は、振り仮名公証フラグを自動的に設定できること。</u></p> <p>(後略)</p> <p><b>【考え方・理由】</b> (前略)</p> <p><u>なお、振り仮名公証フラグの自動設定機能を実装せず、手動で住民票記載事項通知（法第9条第2項）を基に日本人氏名の振り仮名の入力処理を行う場合は、適切に日本人氏名の振り仮名公証フラグを設定するよう留意する必要がある。</u></p>

## 2. 全国意見照会を踏まえた主な見直し及び論点

凡例  
 青字下線：追加  
 赤字取消線：削除  
 黄色：前回検討会から修正した箇所

- 住民記録システム標準仕様書における主な修正点について下記に示します。

**全国意見照会を  
踏まえた修正はなし**

### 住民記録システム標準仕様書修正内容

#	修正ポイント	住民記録システム標準仕様書修正内容
7	<p><b>住民票の写しにおいて振り仮名欄を追加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>住民票の写しにおいて氏名の振り仮名欄を氏名欄の上に追加し、日本人住民である場合は当該欄に印字する形に帳票レイアウトを修正する。</li> <li>外国人住民である場合には、氏名の振り仮名欄に*と表示する。</li> </ul>	<div style="text-align: right; background-color: #d4edda; padding: 5px; border: 1px solid #c3e6cb;">住民記録</div> <p><b>20.1.1 住民票の写し</b></p> <p><b>【実装必須機能】</b>        住民票の写し（世帯連記式を含まない。）に記載する項目は以下のとおりとすること。        ・氏名（ローマ字、漢字を含む。）        ・<u>日本人氏名の振り仮名</u>        （後略）</p> <p><b>【標準オプション機能】</b>        ・<u>外国人</u>氏名のフリガナ（1.1.18参照）        ・旧氏のフリガナ（1.1.18参照）        ・通称のフリガナ（1.1.18参照）        （後略）</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>この写しは、住民票の原本と相違ないことを証明する。</p> <p style="text-align: right;">令和●年●月●日</p> <p style="text-align: right;">●●●長 職務代理者) ●●●</p>

※今後、旧氏の振り仮名が住民票等の記載事項となった際、旧氏について必要な修正を行う予定である。

## 2. 全国意見照会を踏まえた主な見直し及び論点

凡例  
 青字下線：追加  
 赤字取消線：削除  
 黄色：前回検討会から修正した箇所

- 住民記録システム標準仕様書における主な修正点について下記に示します。

**全国意見照会を  
踏まえた修正はなし**

### 住民記録システム標準仕様書修正内容

#	修正ポイント	住民記録システム標準仕様書修正内容																								
8	<p><b>住民票の写し（世帯連記式）において振り仮名欄を追加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>住民票の写し（世帯連記式）において<b>氏名の振り仮名欄を氏名欄の上に追加</b>し、日本人住民である場合は当該欄に印字する形に帳票レイアウトを修正する。</li> <li>外国人住民である場合には、氏名の振り仮名欄に*と表示する。</li> </ul>	<div style="text-align: right; background-color: #808080; color: white; padding: 2px; font-weight: bold;">住民記録</div> <p><b>20.1.3 住民票の写し（世帯連記式）</b></p> <p><b>【実装必須機能】</b>              住民票の写し（世帯連記式）に記載する項目は以下のとおりとすること。              ・氏名（ローマ字、漢字を含む。）              ・<u>日本人氏名の振り仮名</u>              （後略）</p> <p><b>【標準オプション機能】</b>              ・<u>外国人氏名のフリガナ</u>（1.1.18参照）              ・旧氏のフリガナ（1.1.18参照）              ・通称のフリガナ（1.1.18参照）              （後略）</p> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <p>住民票 <span style="float: right;">公用</span></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">住所</td> <td colspan="3">東京都港区虎ノ門2-2-1 虎ノ門ハイイツ101号</td> </tr> <tr> <td>世帯主</td> <td colspan="3">住民 太郎</td> </tr> </table>   <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;"><u>氏名の振り仮名</u> ジュウシ <u>名空欄</u></td> <td style="width: 15%;">個人番号</td> <td colspan="2">1234 5678 9014</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>住民票コード</td> <td colspan="2">1234 5678 903</td> </tr> <tr> <td></td> <td>住民となった年月日</td> <td colspan="2">平成 24年 1月 1日</td> </tr> <tr> <td></td> <td>住所を定めた年月日</td> <td colspan="2">令和元年 12月 4日</td> </tr> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="width: 45%; border: 1px solid #ccc; padding: 5px;"> <p><b>【変更箇所】</b>                      日本人氏名の振り仮名において氏又は名のみ法第7条の記載事項として記載される場合は注釈文を記載する。</p> </div> <div style="width: 45%; border: 1px solid #ccc; padding: 5px;"> <p><b>【変更箇所】</b>                      帳票レイアウト上に「氏名の振り仮名」項目を追加</p> </div> </div>   <p style="font-size: small; text-align: right;">20260715 ●●区 本庁1プリンタ001 011 1/2</p> <p style="font-size: x-small; border: 1px dashed orange; padding: 2px;">※戸籍において氏又は名の振り仮名の届出がされていない場合は、「氏空欄」又は「名空欄」と表示されます。</p> </div>	住所	東京都港区虎ノ門2-2-1 虎ノ門ハイイツ101号			世帯主	住民 太郎			<u>氏名の振り仮名</u> ジュウシ <u>名空欄</u>	個人番号	1234 5678 9014		氏名	住民票コード	1234 5678 903			住民となった年月日	平成 24年 1月 1日			住所を定めた年月日	令和元年 12月 4日	
住所	東京都港区虎ノ門2-2-1 虎ノ門ハイイツ101号																									
世帯主	住民 太郎																									
<u>氏名の振り仮名</u> ジュウシ <u>名空欄</u>	個人番号	1234 5678 9014																								
氏名	住民票コード	1234 5678 903																								
	住民となった年月日	平成 24年 1月 1日																								
	住所を定めた年月日	令和元年 12月 4日																								

※今後、旧氏の振り仮名が住民票等の記載事項となった際、旧氏について必要な修正を行う予定である。

## 2. 全国意見照会を踏まえた主な見直し及び論点

凡例  
 青字下線：追加  
 赤字取消線：削除  
 黄色：前回検討会から修正した箇所

- 住民記録システム標準仕様書における主な修正点について下記に示します。

**全国意見照会を  
踏まえた修正はなし**

### 住民記録システム標準仕様書修正内容

#	修正ポイント	住民記録システム標準仕様書修正内容																																																																																
9	<p>(前頁の続き)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>氏名の振り仮名欄を設けたことに伴い、住民票の写し（世帯連記式）の項目のレイアウトを右のとおり修正する。（今後、旧氏の振り仮名が記載されることとなった際は旧氏欄の行を2分割するレイアウト修正を行う予定。）</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p><b>【変更箇所】</b>                      氏名の振り仮名欄を新たに設け、旧氏・本籍の欄を修正し、1人当たり1行追加（合計4行追加）</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>(新)</p> <p>住民票</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>住所</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td>世帯主</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td>氏名の振り仮名</td><td>個人番号</td><td colspan="2"></td></tr> <tr><td>氏名</td><td>住民票コード</td><td colspan="2"></td></tr> <tr><td>旧氏</td><td>住民となつた年月日</td><td colspan="2"></td></tr> <tr><td>生年月日</td><td>性別</td><td>籍別</td><td>届出日</td></tr> <tr><td>本籍</td><td colspan="3">筆頭者</td></tr> <tr><td>転入前住所</td><td colspan="3">筆頭者</td></tr> <tr><td>***</td><td>***</td><td colspan="2">***</td></tr> <tr><td>***</td><td>***</td><td colspan="2">***</td></tr> </table> </div> <div style="text-align: center;"> <p>(旧)</p> <p>住民票</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>住所</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td>世帯主</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td>氏名</td><td>個人番号</td><td colspan="2"></td></tr> <tr><td>旧氏</td><td>住民票コード</td><td colspan="2"></td></tr> <tr><td>生年月日</td><td>住民となつた年月日</td><td colspan="2"></td></tr> <tr><td>生年月日</td><td>性別</td><td>籍別</td><td>届出日</td></tr> <tr><td>本籍</td><td colspan="3">筆頭者</td></tr> <tr><td>転入前住所</td><td colspan="3">筆頭者</td></tr> <tr><td>***</td><td>***</td><td colspan="2">***</td></tr> <tr><td>***</td><td>***</td><td colspan="2">***</td></tr> </table> </div> </div> <div style="margin-top: 10px; font-size: small;"> <p>※戸籍において氏又は名の振り仮名の届出がされていない場合は、氏空欄又は姓空欄と表示されます。</p> </div>	住所				世帯主				氏名の振り仮名	個人番号			氏名	住民票コード			旧氏	住民となつた年月日			生年月日	性別	籍別	届出日	本籍	筆頭者			転入前住所	筆頭者			***	***	***		***	***	***		住所				世帯主				氏名	個人番号			旧氏	住民票コード			生年月日	住民となつた年月日			生年月日	性別	籍別	届出日	本籍	筆頭者			転入前住所	筆頭者			***	***	***		***	***	***	
住所																																																																																		
世帯主																																																																																		
氏名の振り仮名	個人番号																																																																																	
氏名	住民票コード																																																																																	
旧氏	住民となつた年月日																																																																																	
生年月日	性別	籍別	届出日																																																																															
本籍	筆頭者																																																																																	
転入前住所	筆頭者																																																																																	
***	***	***																																																																																
***	***	***																																																																																
住所																																																																																		
世帯主																																																																																		
氏名	個人番号																																																																																	
旧氏	住民票コード																																																																																	
生年月日	住民となつた年月日																																																																																	
生年月日	性別	籍別	届出日																																																																															
本籍	筆頭者																																																																																	
転入前住所	筆頭者																																																																																	
***	***	***																																																																																
***	***	***																																																																																

※今後、旧氏の振り仮名が住民票等の記載事項となった際、旧氏について必要な修正を行う予定である。

## 2. 全国意見照会を踏まえた主な見直し及び論点

凡例  
 青字下線：追加  
 赤字取消線：削除  
 黄色：前回検討会から修正した箇所

- 住民記録システム標準仕様書における主な修正点について下記に示します。

**全国意見照会を  
踏まえた修正はなし**

### 住民記録システム標準仕様書修正内容

#	修正ポイント	住民記録システム標準仕様書修正内容																																																														
10	<p><b>転出証明書において振り仮名項目を追加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>転出証明書において氏名の振り仮名欄を氏名欄の上に追加し、法第7条の記載事項として住民票に記載された日本人氏名の振り仮名については、当該欄に「<b>氏名の振り仮名</b>」を記載する。</li> <li>外国人住民である場合には、氏名の振り仮名欄に*と表示する。</li> </ul>	<div style="text-align: right; background-color: #90EE90; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">住民記録</div> <p><b>20.3.2 転出証明書</b>  <b>【実装必須機能】</b></p> <p>転出証明書について、別紙の帳票一覧・レイアウトに示すレイアウトに従い、直接印刷により出力できること。</p> <p style="text-align: center;">特例による転出処理済】          転出証明書          【再交付】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>届出日</td><td>令和元年12月3日</td><td>転出予定年月日</td><td>令和元年12月4日</td></tr> <tr> <td>転出先住所</td><td colspan="3">東京都港区虎ノ門2-2-1 虎ノ門ハイツ101号</td></tr> <tr> <td>転出前住所</td><td colspan="3">東京都千代田区霞が関2-1-2</td></tr> <tr> <td>転出前の世帯主</td><td colspan="3">住民 太郎</td></tr> </table> <hr/> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">3</td> <td style="border: 2px dashed orange;">氏名の振り仮名</td> <td style="border: 2px dashed orange;">ジューミン 名空欄】</td> <td>個人番号</td> <td colspan="3">1234 5678 9014</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>住民 一郎</td> <td>住民票コード</td> <td colspan="3">1234 5678 903</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>生年月日</td> <td colspan="3">平成24年1月1日</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>性別</td> <td>男</td> <td>続柄</td> <td>子</td> </tr> </table> <div style="margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block; margin-right: 20px;"> <b>【変更箇所】</b>                      帳票レイアウト上に「氏名の振り仮名」項目を追加                 </div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block;"> <b>【変更箇所】</b>                      日本人氏名の振り仮名において氏又は名のみ法第7条の記載事項として記載される場合は注釈文を記載する。                 </div> </div> <hr/> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>2</td> <td>資格なし</td> <td></td> <td>不明</td> <td>資格なし</td> <td>資格なし</td> <td>資格なし</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>資格なし</td> <td></td> <td>該当なし</td> <td>資格あり</td> <td>資格なし</td> <td>資格なし</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="font-size: small; text-align: right;">20260715 ●●区 本庁1プリンタ001 011 1/3</p> <div style="border: 2px dashed orange; padding: 5px; font-size: x-small;">                 ※戸籍において氏又は名の振り仮名の届出がされていない場合は、氏空欄】又は、名空欄】と表示されます。             </div>	届出日	令和元年12月3日	転出予定年月日	令和元年12月4日	転出先住所	東京都港区虎ノ門2-2-1 虎ノ門ハイツ101号			転出前住所	東京都千代田区霞が関2-1-2			転出前の世帯主	住民 太郎			3	氏名の振り仮名	ジューミン 名空欄】	個人番号	1234 5678 9014			氏名	住民 一郎	住民票コード	1234 5678 903					生年月日	平成24年1月1日					性別	男	続柄	子	2	資格なし		不明	資格なし	資格なし	資格なし	3	資格なし		該当なし	資格あり	資格なし	資格なし	4						
届出日	令和元年12月3日	転出予定年月日	令和元年12月4日																																																													
転出先住所	東京都港区虎ノ門2-2-1 虎ノ門ハイツ101号																																																															
転出前住所	東京都千代田区霞が関2-1-2																																																															
転出前の世帯主	住民 太郎																																																															
3	氏名の振り仮名	ジューミン 名空欄】	個人番号	1234 5678 9014																																																												
	氏名	住民 一郎	住民票コード	1234 5678 903																																																												
			生年月日	平成24年1月1日																																																												
			性別	男	続柄	子																																																										
2	資格なし		不明	資格なし	資格なし	資格なし																																																										
3	資格なし		該当なし	資格あり	資格なし	資格なし																																																										
4																																																																

※今後、旧氏の振り仮名が住民票等の記載事項となった際、旧氏について必要な修正を行う予定である。

## 2. 全国意見照会を踏まえた主な見直し及び論点

凡例  
 青字下線：追加  
 赤字取消線：削除  
 黄色：前回検討会から修正した箇所

- 住民記録システム標準仕様書における主な修正点について下記に示します。

**全国意見照会を  
踏まえた修正はなし**

### 住民記録システム標準仕様書修正内容

#	修正ポイント	住民記録システム標準仕様書修正内容																																																																																																																																																																																																			
11	<p>(前頁の続き)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>氏名の振り仮名欄を設けたことに伴い、転出証明書の項目のレイアウトを右のとおり修正する。(今後、旧氏の振り仮名が記載されることとなった際は旧氏欄の行を2分割するレイアウト修正を行う予定。)</li> </ul>	<div style="text-align: right; background-color: #90EE90; padding: 5px; border: 1px solid black; font-weight: bold;">住民記録</div> <div style="border: 1px solid #8B4513; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p><b>【変更箇所】</b>                  氏名の振り仮名欄を新たに設け、旧氏・本籍の欄を修正し、1人当たり1行追加(合計4行追加)</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>(新)</p> <p>転出証明書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: 8px;"> <tr><td>届出日</td><td colspan="3">転出予定年月日</td></tr> <tr><td>転出先住所</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td>転出前住所</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td>転出前の世帯主</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td colspan="4">氏名の振り仮名</td></tr> <tr><td>氏名</td><td>個人番号</td><td>住民票コード</td><td>生年月日</td></tr> <tr><td>旧氏</td><td>性別</td><td>続柄</td><td>筆頭者</td></tr> <tr><td>本籍</td><td>***</td><td>***</td><td>***</td></tr> <tr><td>***</td><td>***</td><td>***</td><td>***</td></tr> <tr><td colspan="4">氏名の振り仮名</td></tr> <tr><td>氏名</td><td>個人番号</td><td>住民票コード</td><td>生年月日</td></tr> <tr><td>旧氏</td><td>性別</td><td>続柄</td><td>筆頭者</td></tr> <tr><td>本籍</td><td>***</td><td>***</td><td>***</td></tr> <tr><td>***</td><td>***</td><td>***</td><td>***</td></tr> <tr><td colspan="4">氏名の振り仮名</td></tr> <tr><td>氏名</td><td>個人番号</td><td>住民票コード</td><td>生年月日</td></tr> <tr><td>旧氏</td><td>性別</td><td>続柄</td><td>筆頭者</td></tr> <tr><td>本籍</td><td>***</td><td>***</td><td>***</td></tr> <tr><td>***</td><td>***</td><td>***</td><td>***</td></tr> <tr><td colspan="4">氏名の振り仮名</td></tr> <tr><td>氏名</td><td>個人番号</td><td>住民票コード</td><td>生年月日</td></tr> <tr><td>旧氏</td><td>性別</td><td>続柄</td><td>筆頭者</td></tr> <tr><td>本籍</td><td>***</td><td>***</td><td>***</td></tr> <tr><td>***</td><td>***</td><td>***</td><td>***</td></tr> </table> </div> <div style="text-align: center;"> <p>(旧)</p> <p>転出証明書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: 8px;"> <tr><td>届出日</td><td colspan="3">転出予定年月日</td></tr> <tr><td>転出先住所</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td>転出前住所</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td>転出前の世帯主</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td colspan="4">氏名</td></tr> <tr><td>旧氏</td><td>性別</td><td>続柄</td><td>筆頭者</td></tr> <tr><td>本籍</td><td>***</td><td>***</td><td>***</td></tr> <tr><td>***</td><td>***</td><td>***</td><td>***</td></tr> <tr><td colspan="4">氏名</td></tr> <tr><td>旧氏</td><td>性別</td><td>続柄</td><td>筆頭者</td></tr> <tr><td>本籍</td><td>***</td><td>***</td><td>***</td></tr> <tr><td>***</td><td>***</td><td>***</td><td>***</td></tr> <tr><td colspan="4">氏名</td></tr> <tr><td>旧氏</td><td>性別</td><td>続柄</td><td>筆頭者</td></tr> <tr><td>本籍</td><td>***</td><td>***</td><td>***</td></tr> <tr><td>***</td><td>***</td><td>***</td><td>***</td></tr> </table> </div> </div> <div style="margin-top: 20px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: 8px;"> <thead> <tr> <th>該当</th> <th>国民健康保険資格</th> <th>国民年金基礎年金番号</th> <th>国民年金種別</th> <th>児童手当</th> <th>介護保険</th> <th>後期高齢者医療保険</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> </div>	届出日	転出予定年月日			転出先住所				転出前住所				転出前の世帯主				氏名の振り仮名				氏名	個人番号	住民票コード	生年月日	旧氏	性別	続柄	筆頭者	本籍	***	***	***	***	***	***	***	氏名の振り仮名				氏名	個人番号	住民票コード	生年月日	旧氏	性別	続柄	筆頭者	本籍	***	***	***	***	***	***	***	氏名の振り仮名				氏名	個人番号	住民票コード	生年月日	旧氏	性別	続柄	筆頭者	本籍	***	***	***	***	***	***	***	氏名の振り仮名				氏名	個人番号	住民票コード	生年月日	旧氏	性別	続柄	筆頭者	本籍	***	***	***	***	***	***	***	届出日	転出予定年月日			転出先住所				転出前住所				転出前の世帯主				氏名				旧氏	性別	続柄	筆頭者	本籍	***	***	***	***	***	***	***	氏名				旧氏	性別	続柄	筆頭者	本籍	***	***	***	***	***	***	***	氏名				旧氏	性別	続柄	筆頭者	本籍	***	***	***	***	***	***	***	該当	国民健康保険資格	国民年金基礎年金番号	国民年金種別	児童手当	介護保険	後期高齢者医療保険	1							2							3							4						
届出日	転出予定年月日																																																																																																																																																																																																				
転出先住所																																																																																																																																																																																																					
転出前住所																																																																																																																																																																																																					
転出前の世帯主																																																																																																																																																																																																					
氏名の振り仮名																																																																																																																																																																																																					
氏名	個人番号	住民票コード	生年月日																																																																																																																																																																																																		
旧氏	性別	続柄	筆頭者																																																																																																																																																																																																		
本籍	***	***	***																																																																																																																																																																																																		
***	***	***	***																																																																																																																																																																																																		
氏名の振り仮名																																																																																																																																																																																																					
氏名	個人番号	住民票コード	生年月日																																																																																																																																																																																																		
旧氏	性別	続柄	筆頭者																																																																																																																																																																																																		
本籍	***	***	***																																																																																																																																																																																																		
***	***	***	***																																																																																																																																																																																																		
氏名の振り仮名																																																																																																																																																																																																					
氏名	個人番号	住民票コード	生年月日																																																																																																																																																																																																		
旧氏	性別	続柄	筆頭者																																																																																																																																																																																																		
本籍	***	***	***																																																																																																																																																																																																		
***	***	***	***																																																																																																																																																																																																		
氏名の振り仮名																																																																																																																																																																																																					
氏名	個人番号	住民票コード	生年月日																																																																																																																																																																																																		
旧氏	性別	続柄	筆頭者																																																																																																																																																																																																		
本籍	***	***	***																																																																																																																																																																																																		
***	***	***	***																																																																																																																																																																																																		
届出日	転出予定年月日																																																																																																																																																																																																				
転出先住所																																																																																																																																																																																																					
転出前住所																																																																																																																																																																																																					
転出前の世帯主																																																																																																																																																																																																					
氏名																																																																																																																																																																																																					
旧氏	性別	続柄	筆頭者																																																																																																																																																																																																		
本籍	***	***	***																																																																																																																																																																																																		
***	***	***	***																																																																																																																																																																																																		
氏名																																																																																																																																																																																																					
旧氏	性別	続柄	筆頭者																																																																																																																																																																																																		
本籍	***	***	***																																																																																																																																																																																																		
***	***	***	***																																																																																																																																																																																																		
氏名																																																																																																																																																																																																					
旧氏	性別	続柄	筆頭者																																																																																																																																																																																																		
本籍	***	***	***																																																																																																																																																																																																		
***	***	***	***																																																																																																																																																																																																		
該当	国民健康保険資格	国民年金基礎年金番号	国民年金種別	児童手当	介護保険	後期高齢者医療保険																																																																																																																																																																																															
1																																																																																																																																																																																																					
2																																																																																																																																																																																																					
3																																																																																																																																																																																																					
4																																																																																																																																																																																																					

※戸籍において氏又は名の振り仮名の届出がされていない場合は、氏(空欄)又は名(空欄)と表示されます。

※今後、旧氏の振り仮名が住民票等の記載事項となった際、旧氏について必要な修正を行う予定である。

## 2. 全国意見照会を踏まえた主な見直し及び論点

凡例  
 青字下線：追加  
 赤字取消線：削除  
 黄色：前回検討会から修正した箇所

- 住民記録システム標準仕様書における主な修正点について下記に示します。

**全国意見照会を  
踏まえた修正あり**

### 住民記録システム標準仕様書修正内容

#	修正ポイント	住民記録システム標準仕様書修正内容	住民記録
12	<p><b>転入/転居届出において振り仮名・フリガナを印字</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>意見照会において、転入時に外国人氏名のフリガナをプレ印字することが窓口及び住民の負担軽減に資するため、機能として必要である旨の意見があった。</li> <li>本様式に印字された記載は公証する性質のものではなく、転入/転居者の便宜を図るためのものであることに鑑み、第4.1版までの仕様どおり外国人氏名のフリガナを印字できる機能とする。</li> <li>なお、日本人については、公証されている振り仮名と公証されていない振り仮名が混在することを避けるため、日本人氏名の振り仮名が法第7条の記載事項として<b>住民票に記載されている場合のみ印字する取扱い</b>となる。</li> </ul>	<p><b>20.3.1 法第24条の2第3項の規定に基づく通知がされた場合の転入届/転居予約を利用した転居届【実装必須機能】</b></p> <p>法第24条の2第3項の規定に基づく通知がされた場合の転入届について、別紙の帳票一覧・レイアウトに示すレイアウトに従い、以下の項目を直接印刷により出力できること。</p> <p>(中略)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・異動する(した)人の氏名</li> <li>・異動する(した) <del>大の氏名(フリガナ)</del> <u>日本人氏名の振り仮名</u></li> <li>・異動する(した) <u>外国人氏名のフリガナ</u></li> </ul> <p>(中略)</p> <p>また、本様式の余白欄については本仕様書では規定しない。  <u>なお、異動する(した)日本人の振り仮名の項目については、公証済みの振り仮名のみを印字することとする。</u></p> <p>転居予約を利用した転居届について、別紙の帳票一覧・レイアウトに示すレイアウトに従い、以下の項目を直接印刷により出力できること。</p> <p>(中略)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・異動する(した)人の氏名</li> <li>・異動する(した) <del>大の氏名(フリガナ)</del> <u>日本人氏名の振り仮名</u></li> <li>・異動する(した) <u>外国人氏名のフリガナ</u></li> </ul> <p>(後略)</p> <p><b>【標準オプション機能】</b></p> <p>(中略)</p> <p><b>【考え方・理由】</b></p> <p><u>日本人住民の振り仮名は、戸籍の記載に基づき住民票の記載事項として記載されたものである一方、外国人氏名のフリガナは住民記録の整理のために管理上、必要であるということで便宜的に記載されているものである。このため、他市区町村からの異動である転入時に印字する項目は、公証されている日本人氏名の振り仮名に限定し、外国人氏名のフリガナは自市区町村内の異動である転居時のみ印字できる取扱いとしている。</u></p> <p><u>日本人氏名の振り仮名については、戸籍において法令上の記載事項とされ、法第7条における住民票の記載事項とされたことを踏まえ、公証された振り仮名のみ印字する。令和5年改正戸籍法から1年以内は氏のみ又は名のみ公証される日本人氏名の振り仮名があるところ、公証されていない氏又は名の振り仮名は印字されない取扱いとなる。</u></p>	住民記録

## 2. 全国意見照会を踏まえた主な見直し及び論点

凡例  
 青字下線：追加  
 赤字取消線：削除  
 黄色：前回検討会から修正した箇所

- 住民記録システム標準仕様書における主な修正点について下記に示します。

**全国意見照会を  
踏まえた修正はなし**

### 住民記録システム標準仕様書修正内容

#	修正ポイント	住民記録システム標準仕様書修正内容																				
13	<p>日本人氏名の振り仮名に関するエラー・アラート機能を追加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本人氏名の振り仮名について、氏と名の間に空白を設ける必要があるため、該当するエラーを追加する。</li> <li>また、日本人氏名の振り仮名の入力漏れを抑止するため、未記載の場合のアラートを追加する。</li> </ul>	<div style="text-align: right; margin-bottom: 10px;"> <span style="background-color: #6AA84F; color: white; padding: 2px 5px;">住民記録</span> <span style="background-color: #4F81BD; color: white; padding: 2px 5px;">戸籍附票</span> </div> <p><b>11.1 エラー・アラート項目</b></p> <p>○ エラー項目一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">エラー番号</th> <th style="width: 60%;">エラー項目</th> <th style="width: 30%;">(参考) 表示メッセージ例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td>日本人氏名の振り仮名の氏と名の間に空白がない場合</td> <td>日本人住民の氏名の振り仮名の氏と名の間に空白がありません。</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【考え方・理由】</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">エラー番号</th> <th style="width: 90%;">エラーとした考え方・理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td>日本人氏名の振り仮名の入力については、氏と名の間には空白が必要であるため。</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ アラート項目一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">アラート番号</th> <th style="width: 60%;">アラート項目</th> <th style="width: 30%;">(参考) 表示メッセージ例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">7</td> <td>日本人氏名の振り仮名が未記載の場合</td> <td>日本人住民の氏名の振り仮名が入力されていません。</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【考え方・理由】</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">アラート番号</th> <th style="width: 90%;">アラートとした考え方・理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">7</td> <td>日本人氏名の振り仮名については空欄が許容されているため、入力漏れを回避するためにアラートが必要。</td> </tr> </tbody> </table>	エラー番号	エラー項目	(参考) 表示メッセージ例	2	日本人氏名の振り仮名の氏と名の間に空白がない場合	日本人住民の氏名の振り仮名の氏と名の間に空白がありません。	エラー番号	エラーとした考え方・理由	2	日本人氏名の振り仮名の入力については、氏と名の間には空白が必要であるため。	アラート番号	アラート項目	(参考) 表示メッセージ例	7	日本人氏名の振り仮名が未記載の場合	日本人住民の氏名の振り仮名が入力されていません。	アラート番号	アラートとした考え方・理由	7	日本人氏名の振り仮名については空欄が許容されているため、入力漏れを回避するためにアラートが必要。
エラー番号	エラー項目	(参考) 表示メッセージ例																				
2	日本人氏名の振り仮名の氏と名の間に空白がない場合	日本人住民の氏名の振り仮名の氏と名の間に空白がありません。																				
エラー番号	エラーとした考え方・理由																					
2	日本人氏名の振り仮名の入力については、氏と名の間には空白が必要であるため。																					
アラート番号	アラート項目	(参考) 表示メッセージ例																				
7	日本人氏名の振り仮名が未記載の場合	日本人住民の氏名の振り仮名が入力されていません。																				
アラート番号	アラートとした考え方・理由																					
7	日本人氏名の振り仮名については空欄が許容されているため、入力漏れを回避するためにアラートが必要。																					

※戸籍附票システム標準仕様書についても、アラートを同様の考え方で追加。  
 ※今後、旧氏の振り仮名が住民票等の記載事項となった際、旧氏について必要な修正を行う予定である。

## 2. 全国意見照会を踏まえた主な見直し及び論点

凡例  
 青字下線：追加  
 赤字取消線：削除  
 黄色：前回検討会から修正した箇所

- 住民記録システム標準仕様書における主な修正点について下記に示します。

**全国意見照会を  
踏まえた修正あり**

### 住民記録システム標準仕様書修正内容

#	修正ポイント	住民記録システム標準仕様書修正内容
		<span style="background-color: #90EE90; padding: 2px;">住民記録</span> <span style="background-color: #ADD8E6; padding: 2px; margin-left: 10px;">戸籍附票</span>
14	<p><b>日本人氏名の振り仮名の住民票への記載に伴う異動履歴の記載を追加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>意見照会において、異動履歴の記載例について、異動前が空欄の場合には【空欄】と記載すべき旨の意見があった。</li> <li>改ざん防止の観点から、日本人氏名の振り仮名が戸籍において公証され、<b>法第7条に基づく記載事項として住民票にそれぞれ初めて記載される場合に、異動前の振り仮名欄は【空欄】</b>とする旨を示す。</li> <li>氏又は名の振り仮名のいずれかが先に公証され、後にもう一方の振り仮名が公証される場合においても、履歴を記載する旨を示す。</li> </ul>	<p><b>20.0.3 異動履歴の記載</b>  <b>【実装必須機能】</b></p> <p>住民票の写し（世帯連記式でないものに限る。）（20.1.1参照）、住民票記載事項証明書（世帯連記式でないものに限る。）及び住民票除票記載事項証明書（20.1.2参照）、住民票の除票の写し（20.1.4参照）には、異動履歴を記載するかどうかを選択でき、記載することを選択した場合、以下のように記載すること。</p> <p>（中略）</p> <p>また、同一の氏であって、文字も同一の者同士が婚姻した場合、氏が変更したものとして、履歴を記載すること。  <u>なお、日本人氏名の振り仮名が、戸籍において公証され、法第7条に基づく記載事項として住民票にそれぞれ初めて記載される場合、便宜上自治体が保持している公証前の振り仮名の修正ではなく、新たに振り仮名を記載したものとして履歴を記載すること。この場合、異動前の氏名の振り仮名には便宜上保持していた振り仮名を記載せず、空欄とすること。また、氏又は名の振り仮名のいずれかが先に住民票の記載事項として記載され、後から当該振り仮名以外が記載される場合にも履歴を記載すること。</u></p> <p>（記載例）戸籍の届出に基づき日本人氏名の振り仮名を記載した場合</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p><b>【異動履歴】</b></p> <p>令和 7年 6月 7日申出（令和 7年 6月 7日異動（職権記載））        異動項目：氏名の振り仮名        異動前：【空欄】        異動後：サトウ ハナコ        留意事項：</p> </div>

※戸籍附票システム標準仕様書についても、同様の考え方で修正。  
 ※今後、旧氏の振り仮名が住民票等の記載事項となった際、旧氏について必要な修正を行う予定である。

## 2. 全国意見照会を踏まえた主な見直し及び論点

凡例  
青字下線：追加  
赤字取消線：削除  
黄色：前回検討会から修正した箇所

- 住民記録システム標準仕様書における主な修正点について下記に示します。

全国意見照会を  
踏まえた修正はなし

### 住民記録システム標準仕様書修正内容

#	修正ポイント	住民記録システム標準仕様書修正内容
15	<p><b>個人番号カード券面事項の追加に伴う、取込CSV形式データの追加</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>氏名の振り仮名を個人番号カードの記載事項とする令和5年改正番号法の施行（公布の日から起算して3年以内に政令で定める日施行）に伴い、<b>個人番号カード券面事項に日本人氏名の振り仮名が追加されることとなるため、取り込むべきCSV形式データの種類に個人番号カード券面事項における日本人氏名の振り仮名を追加。</b></li></ul>	<p style="text-align: right;">住民記録</p> <p><b>10.8 CSV形式のデータの取込</b> (前略) <b>【標準オプション機能】</b> 異動処理又は証明書の発行処理を行う際、CSV形式で提供された以下のデータを取り込めること。その際、任意の方法でCSV形式になったデータを取り込むことができればよい。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・住民異動届に記載のデータ</li><li>・住民票の写し等の証明書の交付申請書に記載のデータ</li><li>・個人番号カード券面事項（4情報等（住所・氏名・<u>日本人氏名の振り仮名</u>・旧氏・通称・生年月日・性別）及び個人番号）</li></ul>

※今後、旧氏の振り仮名が住民票等の記載事項となった際、旧氏について必要な修正を行う予定である。

## 2. 全国意見照会を踏まえた主な見直し及び論点

凡例  
 青字下線：追加  
 赤字取消線：削除  
 黄色：前回検討会から修正した箇所

- 戸籍附票システム標準仕様書における主な修正点について下記に示します。

**全国意見照会を  
踏まえた修正はなし**

### 戸籍附票システム標準仕様書修正内容

#	修正ポイント	戸籍附票システム標準仕様書修正内容								
16	<p><b>戸籍の附票の写し等において振り仮名欄を追加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>氏名の振り仮名欄を追加し、法第17条に基づき戸籍の附票に氏名の振り仮名が記載されている場合は、当該欄に印字する。</li> <li>氏又は名のいずれかの振り仮名が記載されていない、当該振り仮名は（○空欄）と出力し、その場合は、戸籍の届出がされていない氏又は名の振り仮名については空欄として表示される旨の注釈を記載する。</li> <li>氏名の振り仮名が記載されていない場合は、項目名及び項目内容を記載せず、上詰めして表示する。</li> </ul>	<div style="text-align: right; background-color: #ADD8E6; padding: 2px;">戸籍附票</div> <p><b>20.1.1 戸籍の附票の写し</b>  <b>【実装必須機能】</b>          戸籍の附票の写し（全部証明・個人証明）について、別紙の帳票一覧・レイアウトに示すレイアウトに従い、直接印刷により出力できること。          （中略）          戸籍の附票の写しに記載する項目は以下のとおりとすること。          ・戸籍の表示（本籍・筆頭者）          ・氏名  <u>・氏名の振り仮名</u>          （後略）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; text-align: center;">本籍</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">氏名</td> <td style="width: 50%;">(省略)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">氏名</td> <td style="text-align: center;">(省略)</td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right; margin-top: 10px;"><b>【変更箇所】</b> 帳票レイアウト上に「氏名の振り仮名」欄を追加</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;">                 附票に記載されている者                  氏名] 齊藤 太一                  [氏名の振り仮名] サイド (名空欄)                  [生年月日] 平成6年12月6日             </td> <td style="width: 50%; padding: 5px;">                 氏名] 齊藤 太一                  [氏名の振り仮名] サイド (名空欄)                  [生年月日] 平成6年12月6日             </td> </tr> </table> <p style="text-align: right; margin-top: 10px;"><b>【変更箇所】</b> 帳票レイアウト上に氏名の振り仮名に係る注釈を記載</p> </div> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">20261001 千代田区 本庁1 プリント001 011 1/1</p> <p style="font-size: small; border: 1px dashed orange; padding: 2px;">※戸籍において氏又は名の振り仮名の届出がされていない場合は、氏空欄又は名空欄と表示されます。</p>	本籍	氏名	(省略)	氏名	(省略)		附票に記載されている者 氏名] 齊藤 太一 [氏名の振り仮名] サイド (名空欄) [生年月日] 平成6年12月6日	氏名] 齊藤 太一 [氏名の振り仮名] サイド (名空欄) [生年月日] 平成6年12月6日
本籍	氏名	(省略)								
氏名	(省略)									
附票に記載されている者 氏名] 齊藤 太一 [氏名の振り仮名] サイド (名空欄) [生年月日] 平成6年12月6日	氏名] 齊藤 太一 [氏名の振り仮名] サイド (名空欄) [生年月日] 平成6年12月6日									

※今後、旧氏の振り仮名が戸籍の附票の記載事項となった際、旧氏について必要な修正を行う予定である。

## 2. 全国意見照会を踏まえた主な見直し及び論点

凡例  
 青字下線：追加  
 赤字取消線：削除  
 黄色：前回検討会から修正した箇所

- 戸籍附票システム標準仕様書における主な修正点について下記に示します。

**全国意見照会を  
踏まえた修正はなし**

### 戸籍附票システム標準仕様書修正内容

#	修正ポイント	戸籍附票システム標準仕様書修正内容																										
17	<p><b>在外選挙人名簿及び在外投票人名簿登録者の戸籍又は戸籍の附票の変更通知書において振り仮名欄を追加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>変更通知において振り仮名を通知する必要があることから、振り仮名欄を設ける。法第17条に基づく記載がされていない場合には欄を設けたうえで内容を*とする。</li> </ul>	<div style="text-align: right; background-color: #ADD8E6; padding: 2px; border: 1px solid black; display: inline-block;">戸籍附票</div> <p><b>20.2.2 在外選挙人名簿及び在外投票人名簿登録者の戸籍又は戸籍の附票の変更通知書（レイアウト）</b></p> <p style="text-align: center;">在外選挙人名簿登録者の戸籍又は戸籍の附票の変更等について 通知)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>異動事由</td> <td colspan="2"></td> <td>異動日</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">氏名</td> <td>旧</td> <td></td> <td rowspan="2">振り仮名</td> <td>旧</td> <td></td> </tr> <tr> <td>新</td> <td></td> <td>新</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">生年月日</td> <td>旧</td> <td></td> <td rowspan="2">性別</td> <td>旧</td> <td></td> </tr> <tr> <td>新</td> <td></td> <td>新</td> <td></td> </tr> </table> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> <div style="background-color: #FFDAB9; padding: 5px; border: 1px solid black;"> <p><b>【変更箇所】</b> 帳票レイアウト上に「振り仮名」欄を追加</p> </div> </div>	異動事由			異動日			氏名	旧		振り仮名	旧		新		新		生年月日	旧		性別	旧		新		新	
異動事由			異動日																									
氏名	旧		振り仮名	旧																								
	新			新																								
生年月日	旧		性別	旧																								
	新			新																								

### 3. その他意見等を踏まえた修正点

凡例  
 青字下線：追加  
 赤字取消線：削除  
 黄色：前回検討会から修正した箇所

- 住民記録システム等標準仕様書における主な修正点について下記に示します。

#### 住民記録システム等標準仕様書修正内容

#	修正ポイント	住民記録システム等標準仕様書修正内容
18	<p><b>住民基本台帳事務処理要領の改定を踏まえた「加害者」の仕様書上の表記の修正</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>支援措置においては、加害者の立場が確定していない場合などがあることに鑑み、住民基本台帳事務処理要領において、「被害者」・「加害者」の表記を「支援措置対象者」・「相手方」に改めた。</li> <li>このことを踏まえ、標準仕様書上の「加害者」の表記を「支援措置対象者の相手方」に修正する。</li> </ul>	<div style="text-align: right; margin-bottom: 10px;"> <span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px 5px;">住民記録</span> <span style="background-color: #FFC107; color: white; padding: 2px 5px;">印鑑登録</span> <span style="background-color: #2196F3; color: white; padding: 2px 5px;">戸籍附票</span> </div> <p><b>1.1.16 支援措置対象者管理</b>  <b>【実装必須機能】</b>      (前略)      &lt;当初受付市区町村で管理すべきデータベース上の項目&gt;  <input type="radio"/> 支援措置申出書情報      (中略)  <b>【支援措置対象者の相手方加害者</b>に関する項目】(判明している場合)      ・氏名      ・生年月日      ・住所      (後略)</p> <p><b>2.2.4 支援措置対象者照会</b>  <b>【実装必須機能】</b>      (中略)  <b>【考え方・理由】</b>      支援措置対象者を保護するため、<b>支援措置対象者の相手方加害者</b>等に対して誤って支援措置対象者に係る住民基本台帳の一部の写しを閲覧させる又は住民票の写し等の証明書を交付することを防止するため、照会時に住民票データを確認する場合において表示する全ての画面において、支援措置対象者であることを容易に確認できる必要がある。</p> <p>※ 上記は修正箇所の一部抜粋であり、1.1.16 支援措置対象者管理のその他記載箇所や用語集上の記載も修正する。</p>

### 3. その他意見等を踏まえた修正点

凡例  
 青字下線：追加  
 赤字取消線：削除  
 黄色：前回検討会から修正した箇所

- 住民記録システム等標準仕様書における主な修正点について下記に示します。

#### 住民記録システム等標準仕様書修正内容

#	修正ポイント	住民記録システム等標準仕様書修正内容
19	<p><b>住基ネットにおける文字情報の連携方法等について記載を修正</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>住基ネットにおける行政事務標準文字に係る文字情報の連携方法等について、住基ネット改修・改造仕様書の改定予定であることを踏まえて、標準仕様書上の記載を修正する。</li> </ul>	<p><b>4.2.0.6 CSから受信した戸籍照合通知の取込</b> <span style="float: right;">住民記録 戸籍附票</span></p> <p><b>【実装必須機能】</b>        (前略)        CSから受信した戸籍照合通知については「既存住基システム改造仕様書」に従い連携されるため、これを適切に処理できること。外字（住基ネット統一文字に存在しない文字。コードポイントは「D700」で連携される。）が設定されていた場合、同通知に設定されているMJ文字図形名を基に、外字の字形や文字情報を出力できること。なお、「文字セット等」からの円滑な移行を実現するため、当面、システム処理の便宜上、経過措置として、「文字情報基盤文字」によるデータとともに、これらに変換できる「変換可能文字」によるデータを併用することを許容している（30.2（文字）を参照）ため、外字の字形や文字情報の出力について実装しないことも許容する。出力先は、戸籍照合通知取込エラー一覧表への出力、画面への出力等方法は指定しないが、職員の手を介することなくシステムで出力できること。</p> <p>(後略)</p> <p><b>【考え方・理由】</b>        (前略)        また、戸籍照合通知については「既存住基システム改造仕様書」に従い連携されるため、住基ネット統一文字及び行政事務標準文字にて連携されるため、これを適切に処理できること。外字が設定されていた場合は、特定コード「D700」でCSから連携されるが、該当文字の字形は同通知に設定されたMJ文字図形名を基に調べる必要がある。</p> <p>「30.2 文字」に記載のとおり、住民記録システムで用いるデータの文字セットは文字情報基盤文字であるため、MJ文字図形名に該当する字形等の文字情報は把握できる。</p> <p>したがって、職員がMJ文字図形名を基に手作業で字形を調査するのではなく、住民記録システムが該当する文字を出力することを標準とした。</p> <p>※住民記録システムにおける文字要件については、「データ要件・連携要件標準仕様書」に基づき、従来の文字セットから行政事務標準文字に同定し、文字の標準化を進めていく。なお、住基ネットにおける行政事務標準文字に係る文字情報の連携方法等については、検討を行っているところであり、この検討を踏まえ、再修正を行う予定である。</p> <p>※ 上記は修正箇所の一部抜粋であり、4.2.0.7 及び4.2.0.8の記載も同様に記載も修正する。</p>

### 3. その他意見等を踏まえた修正点

凡例  
 青字下線：追加  
 赤字取消線：削除  
 黄色：前回検討会から修正した箇所

- 住民記録システム等標準仕様書における主な修正点について下記に示します。

#### 住民記録システム等標準仕様書修正内容

#	修正ポイント	住民記録システム等標準仕様書修正内容
20	<p><b>宛名番号・世帯番号のチェックデジットに係る記載の修正</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>チェックデジットの算出方式としてモジュラス11としているが、余りが1の場合における検査付番を規定していないため、検査付番を0とする記載を追加する。</li> </ul>	<p style="text-align: right;">住民記録</p> <p><b>1.1.13 宛名番号・世帯番号</b>  <b>【実装必須機能】</b>          宛名番号及び世帯番号は、自動付番できること。          宛名番号及び世帯番号はそれぞれ、最下位の1桁を除いて単純連番方式で付番し、最下位の1桁はチェックデジットとする。チェックデジットの算出方式はモジュラス11（M11W2～7）とする。余りが0 <u>又は1</u>の場合、検査付番は0とする。また、本ルール適用は新規付番に限り、付番済み番号の再付番は不要とする。</p>
21	<p><b>入力場所・入力端末</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「10.3 操作権限管理」の考え方や平仄を合わせ、当該システム単独ではなく共通機能等で入力端末等の管理を行うことも可とする旨の記載を追加する。</li> </ul>	<p style="text-align: right;">住民記録 戸籍附票</p> <p><b>1.3.1 入力場所・入力端末</b>  <b>【実装必須機能】</b>          システムログや証明書発行管理に使用するため、住民記録システムを使用する場所として、本庁、支所、出張所、住民記録システム利用課等の入力場所及び入力端末等の登録管理ができること。          （後略）  <b>【考え方・理由】</b>          システムログや証明書発行管理に使用するための住民記録システムを使用する場所（本庁・支所・出張所・住民記録システム利用課等の入力場所）及び入力端末等を管理する機能が必要。  <u>なお、当該機能については、標準準拠システムで実装するか、共通基盤等で実装するかを問わない。</u></p> <p>※ 印鑑登録システムについては、【考え方・理由】にて「住民記録システムに準ずる。」と記載されていることから、修正対象外</p>

## 4. 本改定内容の適合基準日

- 本改定内容の適合基準日は以下といたします。

### デジタル庁にて示された方針

「標準仕様書の改定・運用に関する考え方」

2. 標準仕様書機能要件の改定ルールについて（横並び調整方針の改定イメージ）

#### 標準仕様書機能要件の改定ルールについて

1～5. （略）

**6. 改定内容の適合基準日を明示すること。**

### 本改定内容の適合基準日

住民記録システム標準仕様書第5.0版案・

印鑑登録システム標準仕様書第3.2版案・

戸籍附票システム標準仕様書第3.0版案における実装必須機能に係る改定内容の適合基準日は、**令和8年4月1日**（※）とする。

※ 標準準拠システムの利用有無に関わらず、住民記録システム及び戸籍附票システムにおいては改正戸籍法施行日以降は氏名の振り仮名の管理等が必要となる点に留意すること。

## 5. 標準仕様書改定スケジュール

- 標準仕様書改定に向けたスケジュール（予定）は以下のとおりです。
- 1月29日に検討会を実施し、1月末頃に標準仕様書を公表する想定です。

標準仕様書改定スケジュール

	令和5年度										
	12月					1月					
	4	11	18	25	1	8	15	22	29		
分科会・検討会			分科会							検討会	
標準仕様書の改定	意見照会結果等 反映		分科会意見等 反映							最終 調整	仕様書 公表

## 6. 継続検討事項

- 下記事項については引き続き検討を進めてまいります。

継続検討事項	状況と今後の方向性
1 旧氏の振り仮名記載に関する対応	<ul style="list-style-type: none"><li>• 今後、旧氏の振り仮名が住民票及び戸籍の附票に記載されることが予定され、住民記録・戸籍附票システムにおける旧氏の振り仮名に関する機能について追記、修正を行う予定。</li></ul>